



LFS型作業台

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

またお読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

■ 表示マークについて

取扱説明書や製品ラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

△危険 記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

△警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

△注意 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

○禁止 このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。

●強制 このマークは、強制(必ずすること)を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

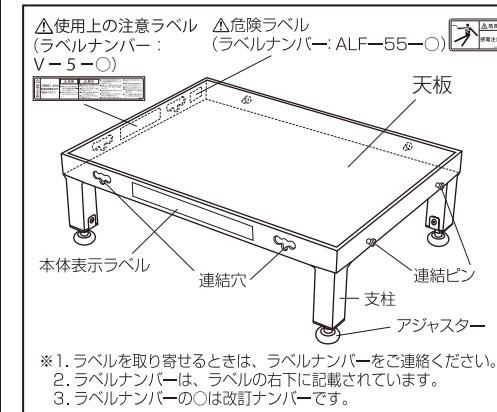
感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触ると感電して危険であることを示します。

天板の上で爪先立ちすること禁止

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを示します。

■ 各部のなまえ



■ 安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

△警告 作業台としての用途以外の使いかた
○禁止 をしないでください。

この製品は、足場として作られた「作業台」です。使い方を誤ったり、用途以外の使い方をしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

△警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大
●強制 使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷重の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

△警告 作業台を加工や改造しないでください。
○禁止

重大な事故を起こす恐れがあります。

△警告 お子様や取扱説明書・警告ラベルの
○禁止 内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと、重大な事故につながる恐れがあります。

△注意 使用に適した服装で使ってください。
●強制

ロングスカート・エプロン・マフラーなど、昇り降りや作業中に、製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装では使用しないでください。

△注意 貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなつた製品は使わないでください。

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー(『各部のなまえ』を参照)ご連絡ください。

△注意 身体が下記の状態のときは、使わない
○禁止 でください。

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じるとき



身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

△注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明
●強制 書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

2. ご使用になる前に

△警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行
●強制 い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。

重大な事故につながる恐れがあります。

△警告 変形した作業台を使わないでください。
○禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れ曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

△注意 トランクなどにロープで固定するときは、
○禁止 ロープを激しく引っ張らないでください。
製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

△注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4. 設置する場所について

△危険 設置するときや持ち運ぶときは、配置

●強制 線や電源コードなどに引っ掛けないように注意してください。

この製品は電気を通しますので、感電による重大な事故につながる危険があります。



△警告 作業台が安定しない場所には、設置し
○禁止 ないでください。

設置場所が下記の状態では、作業台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- やわらかい床(じゅうたんなど)や地面。
- 段差があたり、凹凸があつて安定しない場所。
- 作業台がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

△警告 作業台が滑り、安定しない場所には、
○禁止 設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている場所。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
- その他、滑りやすい場所。

△警告 人の出入口やドアの前には、設置しな
○禁止 いでください。

出入りする人や開けたドアで、作業台が倒されて転倒や転落の恐れがあります。

△警告 雨の中や風の強い場所には、設置しな
○禁止 いでください。

濡れた天板で滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

△警告 足元や周囲がはっきり見えない暗がり
○禁止 には、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気づかないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

△注意 周囲に危険な物がある場所や、頭上
○禁止 に障害物のある場所には設置しないでください。

転倒や転落の恐れがあります。

5. 設置するとき

- △警告 作業台を高くするために、作業台にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。
○禁止 つなぎ目が折れたり、台や箱が移動するなどして、転倒や転落の恐れがあります。

6. 昇り降りや作業するとき

- △危険 天板の端に乗ったり、爪先立ちや片足で立たないでください。
○禁止 バランスをくずして、転倒や転落の危険があります。



- △警告 作業台から身体を乗り出さないでください。
○禁止 身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒、転落の恐れがあります。

- △警告 使用中に作業台を移動するときは、作業台から一旦降りて移動してください。

- △注意 作業台は慎重に昇り降りしてください。
○禁止 傷害事故の恐れがあります。

■ ご使用前の点検

作業台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

下記の点検をしてください

- ①天板にグリース・油・泥・雪・水・ベンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は絶対に使わないで破棄してください。
- ③天板に曲がりや・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ④各部の接合部や溶接に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑤リベットにゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑥連結ピンにゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は締め直し、抜け落ちている場合は必ず弊社にご相談ください。

- ⑦アジャスターが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。必ず弊社までご相談いただき、新しいアジャスターと交換してください。

■ 作業台の使いかた

1. 設置場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また作業台が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 作業台の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は、作業台にガタツキがないか確認し、ある場合は、アジャスターを調整してガタツキを取り除いてください。(『組立説明書』参照)



2. 昇りかた・降りかた・作業のしかた

- 昇る前に必ずアジャスターのロックナットが確実に固定されていることを確認してください。
- 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 昇り降りは慎重に行ってください。
- 天板の上で作業するときは、身体が作業台から乗り出さないようにしてください。
- 作業台を移動するときは、作業台から降りて移動してください。

■ 使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

作業台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

- ①汚れは、濡れぞうきなどできれいに拭き取ってください。
- ②汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

- △注意 クリーナーや洗剤を付けたままにしていませんと腐食の原因になります。

2. 保管の仕方

- ①雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- ②本製品が濡れてるときは、十分に乾燥させてから保管してください。

- △注意 ●保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
●農薬やセメント、石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

■ 「故障かな?」と思ったら(不調診断)

<現象> 使った時に、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と天板の接合部に、ゆるみ・ガタツキやひび割れ・亀裂がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱に変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
アジャスターのゆるみや抜け落ちがありませんか。	ロックナットがゆるんでいる場合は、ロックナットを締め直してください。 アジャスター、ロックナットが抜け落ちている場合は、使わないでください。(弊社までご相談ください。)

<現象> 作業台が、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
設置面は平坦ですか。	設置面は平坦に見えても、作業台がガタガタする場合があります。その場合はアジャスターを調整して、ガタツキを取り除いてください。 ※「設置場所について」を参照。
作業台の支柱やアジャスターが曲がっていますか。	曲がっている場合は、使わないで廃棄してください。
アジャスターが外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。(弊社までご相談ください)	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。

- △警告 製品に異常があった場合は、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起り、転倒や転落による人身事故の原因になります。

 AJLインコ株式会社

〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1 お客様相談室 ☎ 0120-302-669
10:00～16:00 ただし12:00～13:00及び土・日・祝を除く 2015031-FS